学校番号	403

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　古典Ｂ 改訂版」　（三省堂）						
副教材等	「古典アチーブ２」（桐原書店）「解析古典文法　三訂版」（桐原書店）「古文単語３３０　新訂版」（文英堂）「常用国語便覧」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・予習として、しっかりと音読し、分からない箇所は、辞書や文法書等を活用し調べておきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身につけてください。また、文学史的背景・当時の暮らしぶりなどの様々な知識も重要ですので、しっかりと身につけてください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、我が国の古典を尊重する態度を育んでいる。
・古語の意味用法を適切に理解し、文法の知識を活用して正しく内容を把握することができる。
・歴史的・文化的背景を学び、当時の人々の置かれた状況や心情を理解することができる。・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、我が国の古典を尊重する態度を育んでいる。
・古語の意味用法を適切に理解し、文法の知識を活用して正しく内容を把握することができる。
・歴史的・文化的背景を学び、当時の人々の置かれた状況や心情を理解することができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	古典に親しむ中で日本の文化への理解、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	古典作品に描かれた昔の人の生きる姿や知恵、人生観から学び自らの生き方に生かそうとする。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等）定期考査	記述の確認 （ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等）定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期中間	一年次の復習・物語	・一年次に学習した文法事項を復習し、基本的な知識を整理する。 親しみのある物語を読む 教材:『宇治拾遺物語』 『十訓抄』	○ ○			○ ○	a: 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 b:人物の考えや生き方を読み取っている。 c: 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 d:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察　b：記述の確認及び定期考査 c: 小テスト及び定期考査 d: 小テスト及び定期考査
一学期期末	助動詞・物語・随筆	助動詞を系統立てて理解する。 教材:『方丈記』『伊勢物語』	○ ○	○	○	○ ○	a: 文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 b:作者の考えや人生観を読み取っている。 c: 文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 d: 古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察　b：記述の確認及び定期考査 c: 小テスト及び定期考査 d: 小テスト及び定期考査
二学期中間	助動詞・随筆・漢文小話	助動詞を系統立てて理解する。漢文の訓読について学ぶ。 教材:『枕草子』『故事成語』 「梁上の君子」「漱石枕流」	○ ○	○	○	○ ○	a: 平安時代の人々の心情や置かれた状況を文章に即して的確につかもうとしている。 b:人物の考えや生き方を読み取っている。 c: 平安時代の人々の心情や置かれた状況を文章に即して的確につかむことができる。 d: 中古の随筆の文学史的知識を習得し、文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察　b：記述の確認及び定期考査 c: 小テスト及び定期考査 d: 小テスト及び定期考査

二学期期末	助詞・物語・漢文史書	古代中国の思想を理解する。 助詞の重要な用法を身につける。 教材:『史伝』「鴻門の会」、『平家物語』	○ ○	○	○	○ ○	a: 文章に描かれている情景を、表現から離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉えようとしている。 b: 人物の考えや生き方をよみとっている。 c: 文章に描かれている情景を、表現から離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉えている。 d: 軍記の文学史的知識を習得し、文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察 b:記述の確認及び定期考査 c: 小テスト及び定期考査 d: 小テスト及び定期考査
三学期	漢文思想・物語	短詩型の作品を読み味わう 教材:『論語』『孟子』『荀子』『大鏡』	○ ○	○	○	○ ○	a: 考えの進め方や、情景や心情の推移など文章の筋道を的確に捉えようとしている。 b:作者の思想、人物の考えや生き方を読み取っている。 c: 考えの進め方や、情景や心情の推移など文章の筋道を的確に捉えている。 d: 漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身につけている。	a:行動の観察 b:記述の確認及び定期考査 c: 小テスト及び定期考査 d: 小テスト及び定期考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。